



やっぱり八百長アンケート！ ゾウ群れ飼育(12頭余) 市民無作為3000人

事業費(50億円~100億円)一切明記なし 国交省出身の官僚市長佐原市政のゴマカシ (施設整備費・エサ代・人件費など)

9月議会で動植物公園部長の鈴川氏は、寺本の「総事業費を明記したゾウ群れ飼育の市民アンケートを行なうべきだ」の質問に「広く市民のみなさんを対象とするアンケートを実施していく」と答弁した。しかしアンケートは事業費を明記しない、内容でした。

1、佐原市長の独断専行。予算 50 億~100 億(施設整備約 50 億円、ランニングコスト 50 億円)

財源は市民の借金(市債発行)です。札幌円山動物園が計画の前に市民アンケートから始めているように、市長に広く一般市民から事業費を明記したアンケートを取るように 9 月議会で強く要望しました。現在の豊橋動植物園事業は、毎年約7億円の赤字経営です。今後ゾウ群れ飼育でこの赤字が減ると考えておられるのでしょうか？実際、マール効果でも入園者は前年度比 0, 3%の増加でしかなく、入園料は390万円、2. 2%の増加にとどまっております。赤字がいまより増えるのは一目瞭然です。

2、超高齢社会で福祉医療費は確実に増大します。南海トラフの安全対策は膨大な費用を要します。そのような情勢のとき、国や市民に借金までしてゾウ群れ飼育は要りません。現在の3頭ほどで十分です、というのが一般庶民の思いではないでしょうか。

私のアンケートでは98. 6%の市民は現在の3頭ほどで十分です、との回答でした。

写真は円山動物園のアンケート用紙・表紙

・・・豊橋もここから始めないかん

円山動物園で新たにゾウを飼うべきか 皆さんのご意見をお聞かせ下さい

円山動物園では、今、ゾウを飼うべきかどうかの検討を進めています。広報さっぽろ5月号(平成24年)で、ゾウを飼う場合の費用や、飼育方法などの概要を紹介しましたが、このリーフレットではゾウの飼育に関してさらに詳しくご紹介いたしますので、皆さんのご意見をお寄せ下さい。

費用が明記されている

《想定される費用》

飼育施設などの建設費・・・約20億円
 (小学校建設費1校分とほぼ同等)
 光熱費や水・餌代・・・2,000万円/年
 (動物園全体での光熱費や水・餌代の約10%)

※費用は想定される金額で今後の調査や導入される頭数などにより変動します。

ゾウ群れ飼育でこんなおかしい入札が起きてる！ 一番高い業者が受注？

総合動植物公園ゾウ舎増築等に伴う電気工事
 予定価格 17,151,000 円 (12 社中 9 社失格)

商号又は名称	入札価格	結果
中伊野電設工業(株)	15,110,000	落札
愛豊電気(株)	8,206,000	失格
マツイ電業(株)	9,082,000	失格
(有)ナリタ	9,130,000	失格
(株)電光社	9,182,000	失格
(株)三立	9,480,000	失格
(株)シンデンコウ	9,730,000	失格
アール電装中部(株)	11,820,000	失格
平中電気(株)	12,350,000	失格
(株)影山電気商会	12,425,000	失格

(2012.9.12)

単位:円



総合動植物公園ゾウ舎増築等に伴う管工事
 予定価格 14,409,000 円 (6 社中 5 社失格)

商号又は名称	入札価格	結果
第一管工(株)	13,334,000	落札
(株)丸正	6,697,058	失格
旭水道(株)	8,550,000	失格
(株)鈴国設備工業	8,784,000	失格
ミナト設備工業(株)	9,210,000	失格
中外工業(株)	9,830,000	失格

(2012.7.27)

単位:円

ムダ撲滅で増税をなくせ

2、地方自治法の要、2条14項には「税金で行なう事業は、最小の経費で最大の効果をあげなければならない」とあります。この根本精神にたって今回も入札制度について質問しました。



税金のムダ使いと企業努力が報われない！！最低制限価格制度のデタラメがある入札の実例を提示して追及し、入札制度の改善を要求しました。

- 平成24年度植田小学校北校舎大規模改造等に伴う電気工事（12社入札：豊橋市ホームページより）
 - ・ 総合評価落札で証明された、最低制限価格制度のデタラメ。総合評価とは、価格だけではなく技術、ノウハウを評価してその評価値の高い業者が落札になる入札制度です。その一番高い評価値の愛豊電気から6番までが失格。評価値も低く価格も高い7番業者が落札している。 **そんなバカな！！**

商号又は名称	入札価格(単位:円)	評価値	順位	結果
(株)影山電気商会	24,785,000	4.46641	2	失格
愛豊電気(株)	24,823,000	4.58445	1	失格
マツイ電気(株)	25,650,000	4.39766	4	失格
(有)栄和電工	25,655,000	4.30715	5	失格
豊立電設(株)	25,696,815	4.44413	3	失格
平中電気(株)	26,100,000	4.25287	6	失格
(株)三立	29,200,000	3.85616	7	落札

年間約10億円の
ムダ入札制度



なぜか？

業界のプロでもない、また3年で部署が変わる市職員が、ダンピング疑惑の価格を決めて、その価格より1円でも安い入札を失格にする制度があるからです。これが最低制限価格制度です。この役人の価格統制制度は即刻廃止すべきです。このような制度によって1番高い評価値で落札業者より438万円も価格の安い業者が失格になっています。

★霞ヶ関・国交省出身の佐原市政のこれもおかしい 「アイプラザ豊橋」の指定管理者決定について

* 指定管理者制度とは、それまで地方公共団体やその外郭団体に限定していた公の施設の管理・運営を、株式会社をはじめとした営利企業・財団法人・NPO法人・市民グループなど法人その他の団体に包括的に代行させることができる制度である。市が公募して管理者を決定する。

1、県から、来年3月に豊橋市に移管される予定のアイプラザの指定管理者が決定されました。地元業者複数失格になり東京港区虎ノ門（霞ヶ関ゾーン）にある(株)ケイミックスが決定されました。

アイプラザ指定管理料は3億8000万円（5年間）！

アイプラザの公共施設としてのサービスは地元業者でも十分出来る施設業務です。市は常日頃、地元業者育成と活性化のために受注業者は地元業者を優先します、と言っているのになぜでしょうか？



2、アイプラザ指定管理者応募団体は4団体5グループで、市から選ばれた選定委員3名と市職教育部長石黒氏、文化課長伊藤氏の5名から成る選定委員会で審査しました。9業者から出された施設運営の提案書を審査し、最も評価の高い業者を管理者として決定しました。

日頃地元業者優先と言っている豊橋市が、なぜ豊橋に税金が落ちない東京の業者に決定したのか？地元業者育成方針を覆すほどの管理運営が提案されていたのでしょうか？さぞかし素晴らしい提案書が提出されたのであろう、と大変気になったので情報公開請求をしましたところ、「提案書は見せません」と来た！！



これはレストランでお客様にメニューを見せません、というのと同じことです。入札前とか契約できなかった業者ならいざ知らず、この対応には納得できません。名古屋市、豊田市、岡崎市は提案書を公開しています。

住民に、(株)ケイミックスがどんな内容で運営されるかを知らせない。住民は他業者の提案書との比較も出来ない。佐原市長の公約の一つ「徹底した情報公開」は嘘だったのか！？

・ 契約できなかった業者の2社からは提案書が公開されました。1社は受注業者ケイミックスより1億2000万円も安い管理料で提案内容も納得いくものでした。住民が、ケイミックスの内容と比較できるようにすべきです。そこで、(株)ケイミックスの提案書を公開するように異議申立を行いました。次回報告します。